

川 根 本 町

2025年3月号

図 書 室 だ よ り

3月

- ・文化会館図書室(小長井)
- ・山村開発センター図書室(上長尾)
- ・移動図書館車やまびこ号: 川根本町内6コース
TEL: 0547-59-3106(文化会館)
TEL: 0547-56-2231(山村開発センター)

- ☆ 開室時間: 午前9時～午後5時
- ☆ 休室日: 月曜日・第3日曜日(16日)・祝日の翌日(21日)
- ☆ やまびこ号巡回6コース



かわねフォン、町のホームページでご確認いただけます。
なお、年間予定表は図書室で配布しています。



川根本町
インターネット
図書室
ホームページ



図書だより
QRコード
ダウンロード

新着 図書



「川根本町インターネット図書室」では
新刊の詳しい情報や 蔵書の検索が可能です。

基本をマスターすれば、
応用が効く!



文

鶴埜之祐 著
農山漁村文化協会

「いまここ」に
集中する方法



文

中村悟 著
日本実業出版社

単なる片付け本を
越え、もはや哲学書



山

やましたひでこ 著
大和書房

新しい不耕起栽培の
可能性とは?



山

農文協 編
農山漁村文化協会

学校給食の全てが
わかる!



文

赤松利恵 監修
岩崎書店



文

村上しいこ 作
田中六大 絵
講談社

2024年
静岡書店大賞受賞!



山

手塚治虫 原作
鈴木まもる 文・絵
金の星社



山

斉藤洋作
宮本えつよし 絵
講談社

裏面へ続く

※所蔵状況 文 文化会館図書室 山 山村開発センター図書室

◎ 新着図書

「川根本町インターネット図書室」では新刊の詳しい情報や蔵書の検索が可能です。

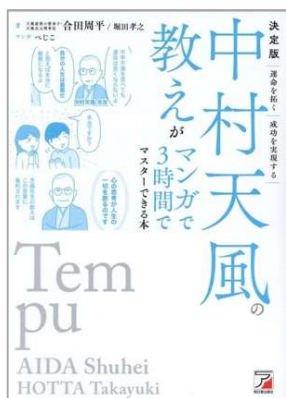
| 文化会館図書室所蔵 | 山村開発センター図書室所蔵 |
|---|---|
| <p>● 『ぬくもりの旋律』 岡田真理 著 河出書房新社 スポーツ記者の直生は、自閉スペクトラム症の次女・奏の子育てを、妻の葉に任せきりだった。そんな中、奏が怪我をして入院することに。緊張の糸が切れたように崩れ落ちる葉を前に、直生は...。「未来」へ繋がる再生の物語。2024年静岡書店大賞受賞。</p> | <p>● 『桜が散っても』 森沢明夫 著 幻冬舎 趣味の釣りをきっかけに、週末を桑畑村で過ごすようになった忠彦。そこは彼にとって第二の故郷となったが、数年後、自身が勤める建設会社が桑畑村でリゾート開発を進めていることを知り...</p> |
| <p>● 『銀嶺のかなた(一)』 安部龍太郎 著 文藝春秋 織田信長と柴田勝家のもとで手柄を打ち立て、〈槍の又左〉と戦国に名を轟かせた豪傑・前田利家と、その息子で温厚かつ秀才肌で〈上様の近習〉となった利長。世代間ギャップと性格の違いを背景に、父子は時に激しく対立しつつ、乱世の荒波を乗り越えていく。</p> | <p>● 『11ミリのふたつ星』 砥上裕将 著 講談社 視能訓練士である野宮は、ある日、喫茶店で世界を立体的に見ることが難しい四歳の少女・灯と出会う。限られた時間の中で灯の訓練を重ねるうち、野宮はロービジョンの小学生や糖尿病網膜症の漫画家など、さまざまな悩みを抱えた人々に出会う。目に宿る奇跡に向かい、野宮が見つけた答えとは一一。</p> |
| <p>● 『ゴルフ場には死体がいっぱい』 江上剛 著 日刊現代 富田場波は家庭では「冴えないおじさん」だが、現場に行けば鋭い推理と巧みな話術で犯人を追いつめるベテラン警部。当番の日にかつそりと、家族で昼食を楽しんでいたその最中、名門「春山ゴルフクラブ」の18番ホールで水死体が発見されたとの一報が入る...</p> | <p>● 『直木賞を取らなかった男』 新堂冬樹 著 光文社 必ずしも一般的とはいえない文学賞でデビューし、社会の暗黒面を描き続けた作家・日向誠。その隣にはいつもデビュー以来寄り添ってくれた編集者・磯川がいた。小説家と編集者、それぞれの信念と作品への情熱で結ばれた文壇バディの未来は、どこに向かうのか!?</p> |
| <p>● 『PRIZE』 村山由佳 著 文藝春秋 天羽カインは憤怒の炎に燃えていた。本を出せばベストセラー、映像化作品多数、本屋大賞にも輝いた。それなのに、直木賞が獲れない。文壇から正当に評価されない。私の、何が駄目なの？賞(prize)という栄誉を獐狂に追い求める作家・天羽カインの破壊的な情熱が迸る衝撃作！</p> | <p>● 『任侠梵鐘』 今野敏 著 中央公論新社 義理人情に厚いヤクザの親分・阿岐本の元に、神社と寺の経営再建の話が持ち込まれる。テキヤが祭に露店を出せなくなったことを憂えていると、除夜の鐘がうるさいというクレームが...</p> |

おすすめ図書

『決定版 中村天風の教えがマンガで3時間でマスターできる本』

合田周平 / 堀田孝之 著 明日香出版社

松下幸之助氏や大谷翔平選手の成功の源泉



山村開発センター図書室所蔵

「自分の人生は最悪だ。」と思えば本当に最悪になり、「自分の人生は最高だ。」と思えば最高になっていく。**心の思考が人生の一切を創る。**中村天風の教えはこの言葉に集約されるそうです。心配や悲しみ、怒り、苦しみ、憎しみ、妬みといった「消極的な心」を持っていると、そのとおりに人生が創られてしまうなんて本当に怖いものです。そうならないために、心を常に積極的にしておけば人は明るい人生を歩んでいけるとのこと。

消極的な言葉も運命を破壊するようで、常に善良な言葉、勇気ある言葉、お互いの気持ちを傷つけない言葉、お互いに喜びを多く与える言葉を使おうと教えてくれています。老若男女問わずたくさんの人にぜひ読んでいただきたい1冊です。

図書室スタッフH